



Vol.2 温湯消毒&脱水編

[2015.04.09]

桜の咲く4月、今年も育苗の季節がやって参りました！
まずは播種前の下準備から始まります。とても重要な作業です。

温湯消毒～浸種

播種を行うためには**芽出し**が必須！
その前段階として、種子の消毒を行います。
60℃のお湯を用いた“農薬を使わない消毒”
を済ませ、次は**浸種**に入ります。10℃から
13℃の水槽に、1週間から10日ほど浸けて
おきます。ラベル管理も忘れずに！



白い芽が確認
できますね



催芽～脱水

浸種の次は**芽出し**（**催芽**）を行います。
休日や夜間も含め、何度も育苗センターに
足を運んで種子の状態を確認します。芽が
出過ぎると播種の際に切れってしまう可能性
があり、管理は大切。その後、遠心脱水機
にかけてしっかりと水分を飛ばします。

国産の米糠から丹精込
めて作ったこめ油。酸化
が起きにくく、ビタミン
Eを多く含みます。小さ
じ2分の1を加えるとい
飯がふっくら炊けます。



AICCOOPからオススメ